

実験期間

令和8年8月～令和8年3月（予定）

実験実施者

富士市、中部電力株式会社

実験内容

1. 水道使用量・料金見える化 ※対象: 全員

これまで検針票でお知らせしていた上下水道料金や、日別・曜日別・時間帯別の水道使用量グラフをwebアプリから確認していただけます。



2. 高齢者等の見守り ※対象: 希望者

見守りたい方の水道不使用が続いた際に、Eメールでお知らせを受け取っていただけます。

見守り対象の方を登録



水の不使用を検知すると…



異常をお知らせするメールがご家族等に自動で届きます

例: 6時～10時の水使用が確認できませんでした。



※本サービスは、水道の使用量データを用いてご家族の生活を見守ることを目的とするものであり、安否を保証するものではありません。

個人情報の取り扱いについて

スマート水道メーターを活用した「水道使用量・料金見える化機能」「見守り機能」サービスの有効性を確認し、市民サービス向上へ役立てるため、また、スマート水道メーターの本格導入を検討していくため、研究にあたり、お客さまの水道使用状況やアンケートについて、分析・解析を行います。

水道使用状況データは、中部電力との連携により収集いたします。アンケートは、実験終了に近づいた頃、改めてお客さまへ郵送します。

収集したデータについては、匿名化し、お客様個人を特定できないよう加工して研究機関へ提供します。